

第114回 品質管理シンポジウムのご案内

テーマ：

産業構造変革期に対応した 品質経営の進化

～DX化された顧客プロセスと自社プロセスの両輪で進める品質経営の在り方～

2022年 12月 1日（木）～ 12月 3日（土）

第114回品質管理シンポジウム 主担当組織委員

株式会社 安川電機 代表取締役会長兼社長 小笠原 浩

現状

日本の国際競争力の低下

- 国際競争力ランキング31位/63か国中
- 国際デジタル競争力ランキング28位/63か国中

要因

1. 競争環境の変化

外部適応

- ・欧米・アジアのスタートアップ企業台頭
- ・中国政府によるニューインフラ建設の加速

2. 市場環境の変化

- ・Withコロナ、カーボンニュートラル(SDGs)、……

1. デジタル化の遅れ

内部適応

- ・ビッグデータ活用、デジタル人材のグローバル化、企業の変化迅速性は調査対象国の中で最下位

2. 日本の現場力の課題

- ・働き方、多様化→一体感低下、技術伝承問題

やるべき事

DXをキーとした

顧客価値創造

- ◆ 顧客との協創による潜在的価値の発見とその実現のための顧客プロセス変革
- ◆ 顧客への密着による課題の抽出とその解決のための顧客プロセス変革

データを活用した早くて正確な現状把握に基づく顧客価値創造

組織能力獲得・向上

- ◆ 国際競争力向上のための自社プロセスのDX化
- ◆ DX化された顧客プロセスに応える自社プロセスの再構築

デジタル技術を活用した新たなTQM活動の実践による組織能力強化

GD

これを如何にして実現するか、組織機能別にGDテーマを展開して議論

狙い

日本がグローバル競争で勝つ続けるためのDXをキーとした品質経営の具体化

| 班 | テーマ |
|---|--|
| 1 | グローバルで通用する組織能力獲得・向上のための経営トップの役割 |
| 2 | 顧客の潜在的ニーズを顕在化し、新たな価値を生み出す新規事業創出のプロセス |
| 3 | 顧客や業界の動向をいち早く掴み、ビジネスにつなげるためのマーケティング・販売プロセス |
| 4 | 顧客価値創造を支える新技術開発のあり方とオープンイノベーションの進め方 |
| 5 | 製品をハイスピードかつ持続的に生み出し続けるための新たな製品開発の進め方 |
| 6 | グローバル環境変化に対応できる競争力を強化するための生産体制のあり方 |
| 7 | 顧客(含 その先の顧客)に選ばれ続けるための品質保証のあり方 |
| 8 | プロセス変革実現のための戦略人事を支える人財の可視化と評価の仕組み |

各グループ討論テーマの位置づけ



<特別講演 1> 12月 1日(木) 19:00~20:10

**常勝軍団を支えたチームマネジメントと人材育成
～勝ち続けるための「言葉力」と潜在能力を引き出す力～**

工藤 公康氏
福岡ソフトバンクホークス
前監督

<基調講演> 12月 2日(金) 8:40~9:30

経済産業省 (予定)

<講演1> 12月2日(金) 9:50~10:40

顧客プロセス変革と自社プロセス変革の 両輪で進める品質経営の在り方

加藤 雄一郎
名古屋工業大学 産学官金連携機構
プロジェクト教授

<講演2> 12月2日(金) 11:10~12:00

データは世界共通言語 ～安川グループが進めるDXをキーとした品質経営～

小笠原 浩 氏
株式会社 安川電機
代表取締役会長兼社長

<講演3> 12月 2日(金) 13:10~14:00

アフターデジタル社会でのビジネスモデル 変化における日本の課題とあるべき姿

藤井 保文 氏
株式会社 ビービット
執行役員CCO 東アジア営業統括責任者

<講演4> 12月 2日(金) 14:30~15:20

最高の顧客体験提供に向けたDXの実現 ～「ビジネス」「カルチャー」「テクノロジー」 の三位一体変革～

古森 茂幹 氏
株式会社 セールスフォース・ドットコム
代表取締役 副社長

第114回 品質管理シンポジウム

日程 2022年12月1日(木)~12月3日(土)
場所 大磯プリンスホテル

皆様のご参加をお待ちしております